

みんな元気に戻ってきました！24人そろってうれしい限り。さあ2学期スタートです。

	月	火	水	木	金	土
	1 2学期 スタート♪	2 夏休みのプラ ン発表会 ①	3 梅津の滝 ○ 夏休みのプラ ン発表会 ②	4 夏休みのプラ ン発表会 ③	5 科学実験教室	6
7	8 しずかな時間	9	10	11 ○ 川の日 ～蛇喰岩～	12 マーカスの 誕生日会	13 8月4日の 誕生日でした!! おめでとう♪
14	15 敬老の日	16	17 川の日 ○ ～梅津の滝～	18 ひとつの時間	19	20
21	22	23 秋分の日	24 ○ ～広島県立大	25 学の方2名～	26	27
27	29	30	2日間インターンとして てらこやに参加しています。	9月 		

○ 今月のおむすびの日（緑色の日）3, 11, 17, 24日

○ 青字・誕生日 \(`o`)/

夏休みのプラン、こんなことしたよ

こどもたちが夏休みに取り組んだプラン！その作品の一部を9月いっぱい、てらこやに展示します。どうぞご覧ください。ひとりひとりの子の今や興味関心が見えて、てらこやのこどもたちとぐんと距離が縮まりますよ～（^v^）例年同様、感想のおたよりを書いて入れるポストもあるので、よかったらこどもたちへのおたよりもどうぞ！お待ちしております♪

2学期の予定

○ 11月中旬 萩往還（2泊3日）
予算一人あたり約5,000～6,000円
今年は萩往還。防府から萩まで60キロを歩きます！

○ 10月30日（水）～11月6日（木）
修学旅行（韓国）

みらい's Message

わからない。悲しいほどに、わからない。

そこに日本語が書かれているのはわかる。でも、それ以上のことは少しもわからない。大学で哲学書を読んでいると、そういうことが嫌になるほどある。たとえば、最近読んだアガンベンという哲学者がこんなことを書いていた。「可能性と現実性とはいずれも様態に属するカテゴリーであって、ある対象と私たちの認識能力との関係をしか表現しておらず、現実的なものとしての対象については何一つ語らない」もう本当に、全くわからない。これは果たして「文章」と言えるのだろうか？お願いだからもうこれ以上読者をいじめないでください、そう何度心の中で思ったことだろう。

もし万が一体調が悪いときになんかに読んでしまったら、まず間違いなく頭痛がひどくなり、吐き気をもよおし、挙句には発狂して倒れ込んでしまうかもしれない。想像だけでも胸が苦しくなってくる（ぼくはこれまで何度叫ばされてきたことだろう・・・）。本を読んでぜひとも体調を崩してみたいという方は別だが、そうでない皆さんには難解な哲学書を読むことをぼくはあまりお勧めできない（もちろん、手に取りやすい本もあります）。

でも、相手が哲学者じゃないとしても、ぼくは目の前の人の言葉をどれだけわかっているのだろうか、とも一方で思う。言葉は、ぼくらをつなげることもあるけれど、惑わすことだってたくさんある。普段の生活に目を向ければ、相手のことをわかっていると思っていても本当は全然わかっていなかった、というのはよくある話だ。

何かを、誰かを、自分を、分かったことにしながらぼくたちは生きている。それは悲しいことだけれど、面白く愛おしい部分でもあるのかもしれない。そうだからこそ、今日も「あなた」に、語りかけたいと思うのだから。

考えてみれば、ぼくはてらこやのみんなのことだって、よくわからない。前までは泳いでいるときに不安そうな顔をしていたのに、次に会った時には楽しそうに泳いでいたりするし、室内にいるときは静かでどこか曇った様子なのに、海や川にいくと弾けるような笑顔をしていたりする。最初は「怖い・・・」と言いながら恐る恐る川に飛び込んでいたのに、それ以降は急に、カッパなのかというくらい自然に飛び込んでいたりするし・・・。

無意識に「この子はこういう子だ」と抱いていた思い込みは、こうやっていとも簡単に吹き飛ばされてしまうのだから、ぼくとしては一瞬だって気は抜けない。やっぱり、みんなのことはわからないなあ、。

「今ぼくが、何かや誰か、そして自分自身に対して抱いているイメージは、意外とちょっとしたことで変わるし、変えられる」それは、この夏てらこやのみんなと過ごす中で、ぼくが「わかった」数少ない一つかもしれない。